



あんずっ子

第13号 2月22日
発行者 櫻井 伸江

～一人一人が力を出そう みんなが主役だ 輝け下小～

いよいよ今年度の最終章



「2月は逃げる」とよく言われますが、月日が経つのは本当に早いもので、もうすぐ3月を迎えます。子どもたちは学年のまとめと新年度への準備に励んでいます。2学期に学力テストを実施し、その学年で身につけるべき学力の状況について診断をしました。その結果が戻ってまいりましたので、残りの期間に復習や確認などを行い、進級に備えていきます。

来週には6年生を送る会があり、3月からは卒業式の練習が始まります。大切なことは卒業生を感謝の気持ちで送れるよう、全員が心を一つにすることです。本校ならではの、温かく想いのこもった卒業式になるよう、全力で準備をしていきたいと思ひます。



学習発表会（授業参観）

2月3日の授業参観では、1年間の学習の成果の発表をかねて、全学年で学習発表会を行いました。今年は土曜日に開催しましたので、人数制限も行わずに、多くの保護者の方や祖父母の方に見ていただくことができました。



どの学年も工夫を凝らして、自分たちで学習したことを堂々と発表することができました。また、今年は、学年ブロックの合奏や全校合唱にも挑戦しました。短い時間でしたが、子どもたちもお互いの成長を確認し、認め合う時間となりました。保護者の皆様も、本校で一緒に学ぶ子どもたちの1年間の成長とそれぞれのよさを感じていただけたのではないのでしょうか。発表後の温かい拍手もありがとうございました。また、授業参観後は、学級懇談会にもご参加いただきまして、大変お世話になりました。残りの日々も子どもたちの成長を応援してまいります。

1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生



なわとび集会

2学期末から、1月26日までのなわとび月間で、練習してきた成果を発表するなわとび集会在、1月29日に行われました。初めに、全員で持久とびにチャレンジしました。その後、自分で今年頑張った技やできるようになった技を披露しました。目標を持って、毎日練習してきたことを自信をもって披露している姿は、堂々としていました。なわとびに限らず、これからも目標をもって、努力してほしいことを伝えました。

なわとび認定表彰

A1	1年	癸生川 翠さん	B1	1年	海老沼遥稀さん
	2年	渡邊 樂さん		5年	池貝 瞳さん
				5年	渡邊 縁さん

朗読会



6年生が今年度の朗読会の大トリでした。国語の単元にある詩と関連させ、「今の自分の想いを伝えること」をテーマに、発表しました。

谷川俊太郎さんの「生きる」そして、各自で選んだ詩、最後の校歌の歌詞の朗読まで、6年生の思いがしっかりと伝わってきました。

2/17(土) 生井公民館まつり

4年ぶりに生井公民館まつりが開催されました。会場には、児童の作品やあんずの里ふれあい活動などの様子が展示されていました。ステージ発表でも、ダンスなどの発表に参加し、生き生きとしている姿が見られました。地域が一つになっていると感じる1日でした。



ありがとうございます。

常日頃、子どもたちの登下校を見守っていただいている「安全ボランティア」の皆様感謝の気持ちを伝えました。おかげさまで、1年間、事故もなく安全に登下校できました。これからも子ども達のために、よろしくお願ひいたします。



野鳥観察会

あんずっキラキラタイムの「野鳥観察会」を行いました。今年は、強風でとても寒く、野鳥はいないのかと思っていましたが、こんな寒空の中でも、風に負けずに飛んでいるとのことで、コースや時間を考えながらの観察会となりました。今年も高松健比古様と山中式夫様を講師にお迎えしました。



縦割り班ごとに並んで学校を出発し、歩きながら観察しました。まず、学校を出るとすぐにムクドリがいました。一人一人双眼鏡を持っていますが、大きいスコープも各班で持っていきまして、野鳥が見えるところでは足を止めながら、講師の先生が説明をしてくださいました。旧思川ではアオサギ、トビ、カワウを見ることができました。旧思川の西岸を歩いて、遊水地まで行く予定でしたが、風が強すぎて、ふるさと公園のところで引き返しました。事前に下見に行ってくださいました先生から、2羽のコウノトリもいたとのことでしたが、今回は遊水地の土手まで行けませんでしたので、とても残念でした。でも、実際に観察することができましたので、これを機会に野鳥や生き物への関心が高まるといいです。

アスリート交流

今年度最後のあんずっキラキラタイムは、小山市出身の車椅子バスケットボール選手の高松義伸選手をお招きしての交流会でした。競技用の車椅子を実際に乗りながら、バスケットボールのシュートにも挑戦しました。高松選手は、中学の時に病気になり、治療のために左足の膝上から切断をしなければなりません。そのようなことも包み隠さず子どもたちに話をしてくださいました。また、自分の夢を持ち、それに向かって努力してほしいことや周りの障がいを持つ人にやさしく声をかけてほしいことなど、心に響く話もしていただきました。東京パラリンピックの銀メダルやアジア大会の金メダルなども触らせてもらい、貴重な体験をすることができました。



3年 クラブ見学



来年度のクラブ活動の参考にするため、3年生がクラブ活動の見学を行いました。各クラブで説明を受けてから、スポーツクラブ

ではバドミントンを、文化クラブではカレンダー作りを実際に体験しました。来年からのクラブ活動が待ち遠しくなったようです。



引継ぎ式



今年も6年生から、4・5年生に、最上級生としての役割の話をしながら、仕事の引継ぎをしました。しっかり伝統と愛校心のバトン

が渡されました。次の日から6年生に見守られながら、学校のために下級生のために、仕事を頑張っています。



給食週間 感謝して食べよう

1月22日～26日まで、給食週間でした。給食は、成長期の子どもたちのために始まったものです。本校はありがたいことに、自校で給食を作っています。いつも出来たてをいただけるので、とてもおいしいです。給食週間は、そんな給食に対して改めて感謝の気持ちをもつきっかけになりました。



○給食集会

1月24日には、体育館で給食集会を開催しました。今年度は、郷土料理が毎日の献立となっていますので、集会では、郷土料理についての説明がありました。説明の後にはクイズもあり、郷土料理への関心が高まりました。また、学校栄養士の西川先生から、調理員さん以外にも、たくさんの方が関わって、給食ができていることを教えていただきました。感謝の言葉はもちろんですが、改めて残さず食べることが感謝の気持ちを表すことになることがわかりました。

○感謝の手紙と給食標語、給食かるた・作文

みんなで、給食週間にちなみ、上学年は給食標語を作ったり、下学年は給食かるたを作成したりして、関心を深めました。また、学校栄養士の先生と調理員さんへ感謝のお手紙を書いて、給食時に代表児童が渡しました。



○食育かるた大会・豆つかみ競争

昼休みに食育かるた大会やお箸で豆を移す豆つかみ大会がありました。楽しみながら、学ぶことができました。



生井っ子の活躍

給食週間作品

- 1年 癸生川 翠さん(カルタ)
- 2年 島田 智史さん(カルタ)
- 3年 小野寺 良介さん(カルタ)
- 4年 飯田 薫さん(標語)
- 5年 藤沼依知佳さん(標語) 海老沼永愛さん(みそ汁ｺﾝﾍﾞｯﾄ)
- 6年 中野 颯汰さん(標語) 橋本 夕海さん(献立ｺﾝﾍﾞｯﾄ)



小山地区書初展

- 金賞 4年 青山 蘭さん
- 銀賞 5年 藤沼依知佳さん
- 6年 池貝 奏さん
- 銅賞 5年 池貝 瞳さん
- 5年 武 和花奈さん

おめでとうございます。